

令和元年度
工賃向上支援事業（障害者生産活動支援事業）報告書

事業目的

障害者が工賃のアップを通じて地域で生き生きと「その人らしく暮らす」とともに、障害者の地域生活を支える「いきがい」の場のひとつとなっている障害福祉サービス事業所等が生産活動を充実させ、支援力を高めることなどを目的として、神奈川県内において、障害者総合支援法に規定する就労継続支援、地域活動支援センター等を行う事業所のうち、工賃支払規定を有し、かつ工賃向上計画を作成している事業所（以下「事業所」という。）を対象に事業を実施しました。

事業報告 I

共同受注窓口組織推進事業

複数の事業所が共同して工賃向上に取り組む、共同受注窓口「はたらき隊かながわ」（以下「県共同受注窓口」という。）を次のとおり運営しました。

共同受注窓口の運営

企業・官公庁等から受注業務を獲得するため、営業担当者を配置して、営業活動および共同受注窓口組織登録事業所へ受注の配分、コーディネート、契約事務、納品取りまとめ等の支援を行いました。

ア 所在地 〒252-0804

神奈川県藤沢市湘南台 1-7-8 エスポワール 304

Tel 0466-53-7802 / Fax 0466-53-7803

イ 営業担当者 1名（稼働日数 255 日）

ウ 登録事業所数 404 事業所

障害福祉圏域別登録数は次のとおりです

圏域	登録事業所数（箇所）
横浜	128
川崎	61
相模原	33
横三	38
湘南東	37
湘南西	46
県央	45
県西	16
合計	404

<加盟促進>

登録事業所の募集にあたっては、はたらき隊かながわ WEB サイトへの掲載、障害福祉情報サービスかながわを活用した周知、イベント開催時での周知、受注分配時の同時登録等により行いました。

エ 情報発信

登録事業所の作業内容等の情報を取りまとめ、専用ホームページにて企業・官公庁・県民等に向けた情報を発信しました。また、受注の獲得に向けて、登録事業所が受注できる業務内容についての情報を発信しました。



オ 共同受注窓口組織の自主運営に向けた方策の検討

かながわ工賃アップ推進検討会を（2回/年開催：第2回開催は、書面開催）開催し、県共同受注窓口の将来的な自主運営に向けた方策について検討しました。

受注実績

令和元年度における受注実績は、次のとおりです。

件数（件）	配分数（箇所）	受注額（円）
623	1,128	107,293,918

ア 受注の内訳

区分	受注額（円）	割合（％）	件数（件）	
官公需	77,150,985	71.9	392	
官公需の内訳	神奈川県	60,808,328	56.7	284
	国	12,028,961	11.2	65
	独立行政法人等	3,792,096	3.5	30
	市町村	521,600	0.5	13
民需	30,142,933	28.1	231	
合計	107,293,918	100.0	623	

イ 月別実績

月	件数 (件)	配分数 (箇所)	受注額 (円)
4月	46	89	25,099,290
5月	38	78	5,266,507
6月	60	102	8,924,135
7月	33	80	7,730,286
8月	66	118	10,151,333
9月	61	118	9,019,985
10月	59	103	5,289,770
11月	61	98	5,274,294
12月	49	77	5,815,009
1月	49	83	5,941,998
2月	53	82	7,173,563
3月	48	100	11,607,748
合計	623	1,128	107,293,918

ウ 官公需の受注状況

区分	受注額 (円)	割合 (%)	件数 (件)
神奈川県	60,808,328	78.8	284
国	12,028,961	15.6	65
独立行政法人等	3,792,096	4.9	30
市町村	521,600	0.7	13
合計	77,150,985	100.0	392

エ 官公需の分類別受注状況

	品目	受注額 (円)	件数 (件)
物品	消耗品・日用品	1,453,591	26
	自主製品 (食品・非食品)	8,408,819	48
	切手・レターパック	7,087,494	21
	その他	3,079,028	8
	小計…①	20,028,932	103

品 目		受注額（円）	件数（件）
役 務	印刷	31,322,472	210
	クリーニング	9,688,631	49
	清掃・環境整備	5,445,041	16
	その他サービス	10,665,909	14
	小計…②	57,122,053	289
合 計 ①+②		77,150,985	392

部会の設置

<共同受注窓口部会の設置>

共同受注窓口組織に登録する事業所・施設から、県内の障害福祉圏域において共同受注のハブ機能を有することが見込まれる事業所を代表者として指名し、共同受注窓口運営部会を次のとおり開催しました。

ア 日 時 令和元年6月10日（月） 14：00から16：00

イ 場 所 特定非営利活動法人神奈川セルフセンター会議室

ウ 構成員（敬称略）

圏 域	氏 名	所属事業所
横 浜	根橋 達治	社会就労センターしらね
川 崎	柳澤 弘毅	セルフきたかせ
相模原	矢嶋 正貴	ワークショップフレンド
湘南東	鈴木 暢	ハートピア湘南
湘南西	庭野 勉	しんわろネッサンス
県 央	塚原 正臣	コペルタ貴志園
県 西	近藤 秀樹	ほうあん第1しおん

エ 内 容

（ア） 清掃業務の件

課題：清掃業務の経験のない事業所の参画は若干ありましたが、事業所外部で実施する作業であるため、職員の不足等を理由に作業の実施を希望しない事業所が多数ある状況は、昨年度から変わりはありません。横浜市内の担い手となる事業所が不足しています。

方策：ハブ事業所を設置し、実施事業所への指導を行ったことで、清掃の平準化ができました。引き続き、部会構成員の所属する事業所をハブ事業所とし

て、圏域の実施事業所の選定、開始時の指導役とすることとしました。

(イ) 事業所連携の件

課題：自事業所で生産できる商品や生産数には、限りがあることから、大口の受注を受けられない状況があります。また、注文に対して自事業所で取り扱う商品に加えて自事業所で取り扱いのない商品が発注に含まれていると仕事を受けられない状況があります。

方策：解決のためには、県内事業所はもとより、県外事業所との連携により様々な受注が可能となるようなコーディネートが必要となります。事業所が商品等を仕入れて販売したり、事業所が卸売りしたりする方法を取り入れられるか情報を得る必要があります。事業所情報の収集とあわせて、共同受注窓口組織への登録を呼びかけることとしました。

<工賃向上研修会>

工賃向上を目的に「工賃向上研修会」を神奈川県社会就労センター協議会と共同開催し、共同受注窓口組織の登録事業所へ開催の周知と参加の呼びかけをおこないました。

ア 開催日時等

日 時 令和2年1月29日(水) 14:00から17:00

場 所 神奈川県社会福祉会館 4階 会議室

参加者 43名

イ 講師

公益社団法人日本フィランソロピー協会 理事長 高橋 陽子氏

特定非営利活動法人日本セルフセンター 常務理事 小林 克彦氏

<県庁販売会>

ゴールデンウィークに開催された県庁公開日にあわせて、障害福祉サービス事業所等による共同販売会を開催しました。

ア 開催日 令和元年5月3日

イ 場 所 神奈川県庁本庁舎駐車場

ウ 出店事業所 11事業所



民間企業から対象事業所への発注を促進することを目的に、対象事業所へ業務発注をした民間企業等に対して表彰を行いました。

選考委員会

発注に貢献した企業表彰について、対象事業所より8者の推薦がありました。選考委員の協議をおこない、全ての企業が推薦要件を満たしていたことから、8者を表彰企業に決定しました。

ア 発注に貢献した企業の推薦期間

令和元年9月13日（金）～10月4日（金）

イ 表彰の対象となる推薦要件

- (ア) 平成26年度から平成30年度までの5年間で、対象事業所に年間100万円以上の発注を2年以上連続して継続していること。または、平成26年度から平成30年度までの5年間で、年間50万円以上の発注を4年以上連続して継続していること。なお、複数の事業所への発注で要件を満たしていれば対象となります。
- (イ) 同一企業・同一法人でないこと。親族の経営する企業でないこと。
- (ウ) 労働関係法規を遵守していること。
- (エ) 過去、本事業で表彰を受けていないこと。

ウ 選考委員会

- (ア) 開催日時 令和元年10月15日（火） 10：30から12：00
- (イ) 開催場所 かながわ県民センター会議室
- (ウ) 選考委員

氏名	所属
藤田 直哉	公益社団法人けいしん神奈川
在原 理恵	県立保健福祉大学
土岐 菜摘	神奈川県障害福祉課

発注に貢献した企業への表彰

表彰式は共生社会実現フォーラムに先立って、神奈川県庁本庁舎大会議場にて開催しました。

- ア 開催日 令和元年12月15日（日）
- イ 開催場所 神奈川県庁本庁舎 大会議場
- ウ 表彰企業

名 称	推薦事業所
公益財団法人藤沢市保健医療財団	ハートピア湘南
公益社団法人藤沢市歯科医師会	ハートピア湘南
社会福祉法人横浜博萌会	みらい社
富士屋ホテル株式会社	サンメッセしんわ
株式会社楽市会	サンメッセしんわ
株式会社シナジー	セルプきたかせ
社会福祉法人仁正会	紅梅園
リンガーハット開発株式会社	神奈川セルプセンター



農業分野での障害者の就労を支援し、障害者の職域拡大や工賃向上を図るとともに、農業の担い手不足解消につなげることを目的に、次の事業を実施しました。

農業技術等に係る助言・指導

農業分野への参入や6次産業化の取組を実施する事業所に対して、農業技術や6次産業化等の専門家による助言・指導を実施しました。

<実施事業所1>

ア 事業所名 一歩舎3号館（横浜市鶴見区）

イ 専門家 JA横浜

ウ 実施日時 令和2年3月13日（金） 10:00～12:00

エ 実施方法 現地指導

（ア）相談内容

- ・じゃがいもの植付について
- ・形の不揃いや変色等の対処法
- ・植付けの時期や方法、使っている肥料について、収穫後の処理の方法等
- ・夏野菜について

（イ）助言・指導の内容

- ・実際にじゃがいもの植付けを実際に行いながら、指導を行った。
- ・じゃがいもの切り方植付方法、肥料について
- ・芽かけ、収穫の時期及び方法
- ・作物の適切な植付時期等について資料提供
- ・夏野菜植付準備の方法

<実施事業所2>

ア 事業所名 ファール・ニエンテ（横浜市泉区）

イ 専門家 JA横浜

ウ 実施日時 令和2年3月16日（月） 10:00～11:30

エ 実施方法 現地指導

（ア）相談内容

- ・畝たての方法、マルチの張り方、トンネルの作り方

- ・育苗用土の配合比率
 - ・夏野菜の育成方法
- (イ) 助言・指導の内容
- ・畝たて、マルチ、トンネルについては実演しながら指導を実施。
 - ・肥料の配合についての助言
 - ・プランターの水はけについて
 - ・夏野菜栽培の際の注意点

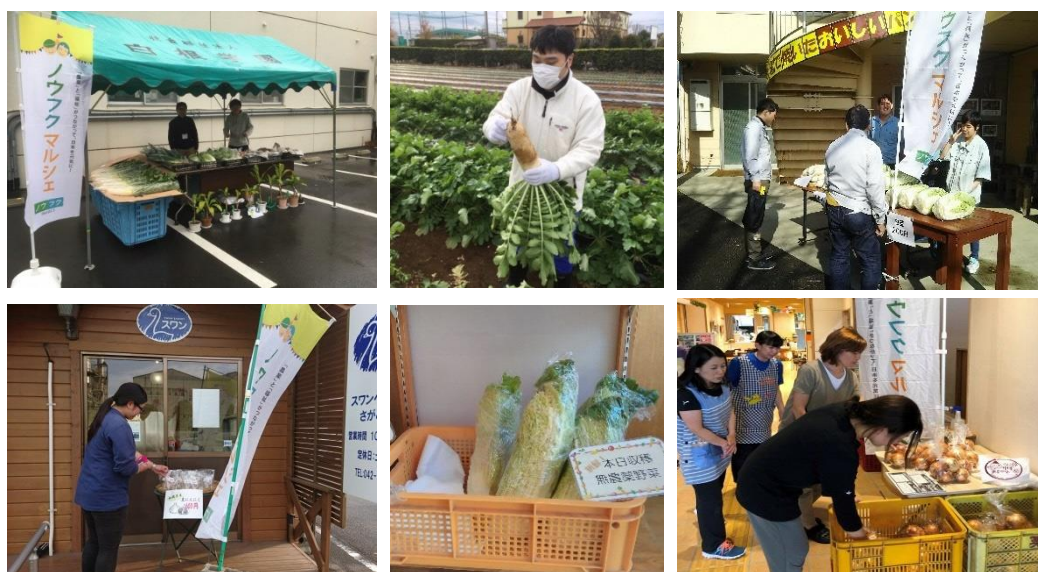
マルシェ（市場）の開催

農業関係団体と連携した上で、農福連携に取り組む事業所におけるマルシェ（市場）を開催しました。

今年度については、マルシェの開催を各地域（県域・横浜・川崎・相模原）での実施とし、農産物の販売と各地域での事業所や農家との連携や交流も目的としました。

ア 各地域での実施事業所

実施地域	実施事業所
県 域	ほうあん地域支援センターまある、貴志園、ハートピア湘南
横 浜	社会就労センターのぞみ
川 崎	セルプきたかせ
相模原	グリーンハウス（ワークショップ・フレンド）



イ 実施内容

事業所	実施時期	実施方法	販売品
セルプきたかせ	4月～12月 各月1～2回 ほど	川崎市において農園を運営している事業所と提携し、その農園で当事業所の利用者が収穫した野菜を事業所に併設されている喫茶スペースにて販売	ミニトマト、長ネギ、里芋、かぶ、大根、小松菜、ほうれん草、枝豆、キュウリなど
ハートピア湘南	5月3日	県庁公開日	たまねぎ スナップエンドウ サニーレタス
ほうあん地域支援センターまある	6月17日～ 7月19日	地域支援センターまあるにおいて、約1カ月間の限定販売	小田原産 下中たまねぎ
グリーンハウス	10月7日～ 10月11日	事業所敷地内のログハウス（販売店舗）での販売	自家製ニンニクを加工した黒ニンニク
社会就労センターのぞみ	12月7日	白根学園感謝祭での販売	ミニ白菜、白菜、長ネギ、大根、みかん、柿など
貴志園	1月15日	事業所内そば屋店舗前での販売	白菜、大根

ウ 本年度の実施状況

- ・販売までに利用者がどこかで関わった農家等から仕入れたものを販売するか、自事業所で農作業を行ったものを対象とした。また、販売については、各拠点事業所（地域）で各々単独で実施した。
- ・地域によって、農産物の入手や販売方法等は異なるが、近隣等に周知ができ、売り上げを伸ばす機会にはなった。

エ マルシェの実施にあたっての意見、要望等

- ・地域の方など喜んで購入して下さっていたので、販売が出来るときには継続して実施をして行きたい。
- ・イベント前日に収穫し、袋入れをした。悪天候であったが、新鮮さを売りに完売した。
- ・川崎市においても福祉法人と農家、企業との協同で商品開発を行っている。そうした商品は市内イベント等で販売しているが、その詳細については共有できて

いない為、今後の課題としていきたい。

- ・新商品の販売に合わせて実施した。自家栽培のニンニクを使用したこともあり、売れ行きは良かった。

農福セミナーおよび相談会の開催（中止）

本年度は、以下のセミナーおよび相談会を企画しましたが、新型コロナウイルスの感染予防のため中止とさせていただきます。

<農福セミナー>

日時 令和2年3月10日（火） 10:00から15:35

場所 かながわ県民センター

内容

- ア 障害福祉サービス事業所の農福連携の取り組み事例① 鎌倉はまなみ
- イ 障害福祉サービス事業所の農福連携の取り組み事例② ハッピーラボ
- ウ 6次産業化の概要、支援制度について 矢野 ふき子氏

<相談会>

- ア 農業参入の手续、支援制度等について 神奈川県立かながわ農業アカデミー
- イ 6次産業化の概要、支援制度について 矢野 ふき子氏

事業報告Ⅳ

かながわ工賃アップ推進検討会

外部有識者からなるかながわ工賃アップ推進検討会を開催し、工賃向上に関する意見を聴取するとともに、障害者生産活動支援事業全体の公平かつ効果的な実施に努めました。あわせて、共同受注窓口組織の自主運営に向けた方策の検討を行いました。

<検討会構成員>

氏名	所属
藤田 直哉	公益財団法人けいしん神奈川相談役（中小企業診断士）
在原 理恵	神奈川県立保健福祉大学准教授（学識者）
柴田 和生	県身体障害施設団体連合会
福岡 新司	県知的障害施設団体連合会
船山 敏一	県精神障害者連絡協議会

<第1回開催>

ア 日 時 令和元年9月6日（金）10：00～12：00

イ 場 所 社会福祉法人ひばり会議室

ウ 議 題

（ア）令和元年度工賃向上支援事業計画（案）について

（イ）発注に貢献した企業への表彰事業選考委員の推薦について

（ウ）はたらき隊かながわの自主運営に向けた方策の検討について

<第2回開催>

第2回の開催については、新型コロナウイルスの感染防止のため、書面にて開催させていただきました。

議 題

ア 令和元年度工賃向上支援事業の進捗報告

イ はたらき隊かながわの自主運営に向けた方策について

以 上

特定非営利活動法人神奈川セルプセンター

〒252-0804 神奈川県藤沢市湘南台 1-7-8 エスポワール 304

TEL 0466-53-7802 FAX 0466-53-7803 E-mail kyodo@kyodo-juchu.com

<http://www.kyodo-juchu.com>

発行日 令和2年3月